

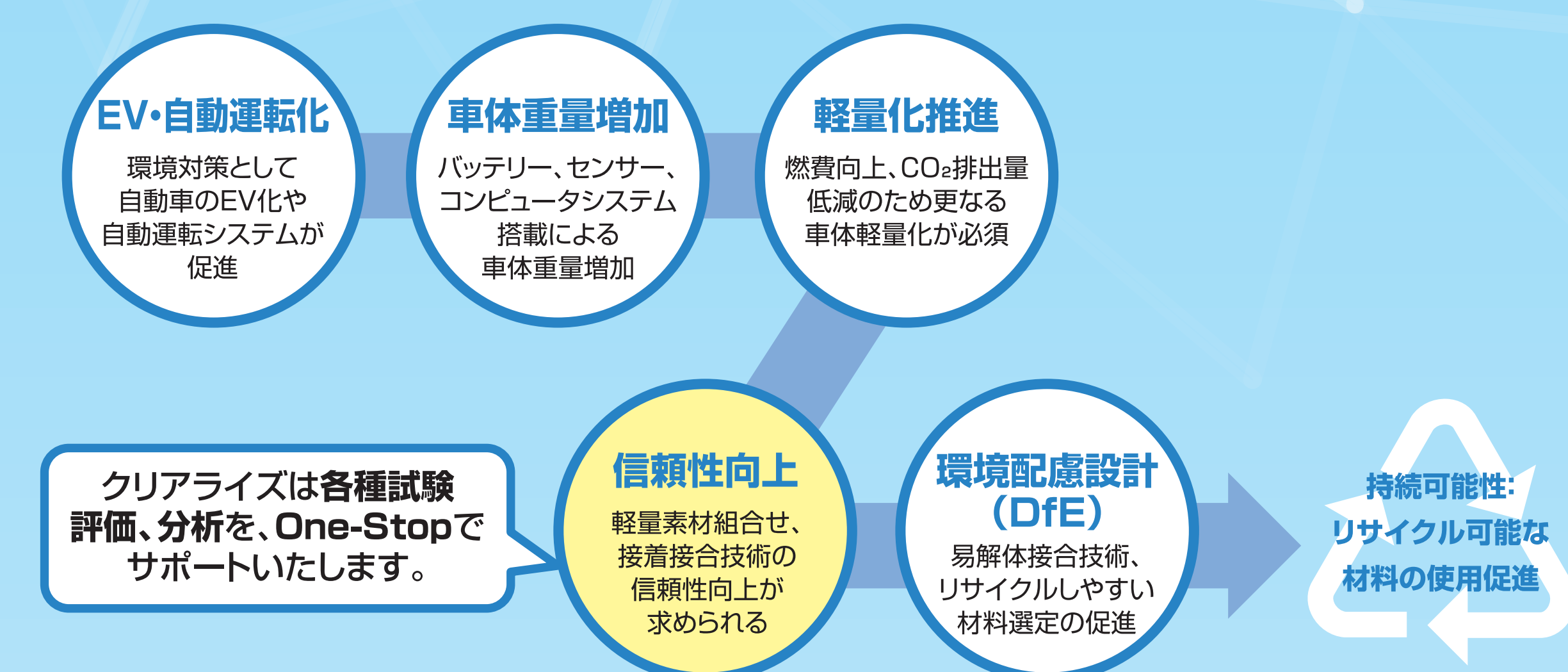
「強さと信頼性」接着接合評価で持続可能な未来へ

●接着接合評価技術「強さと信頼性で未来をつなぐ」

CO₂排出量低減や燃費向上のため、自動車車体の軽量化が求められています。軽量素材を組み合わせるマルチマテリアル化を推進する上で、金属とプラスチック等、異種材料を接合するにはそれぞれの素材に適した接着剤を選定しその安全性を評価する必要があります。クリアライズは、お客様の「**接着・接合技術における課題**」解決に向けて、私たちの試験・評価・分析サービスを駆使した「**接着接合評価技術**」でサポートいたします。



●接着接合技術 課題と取り組み



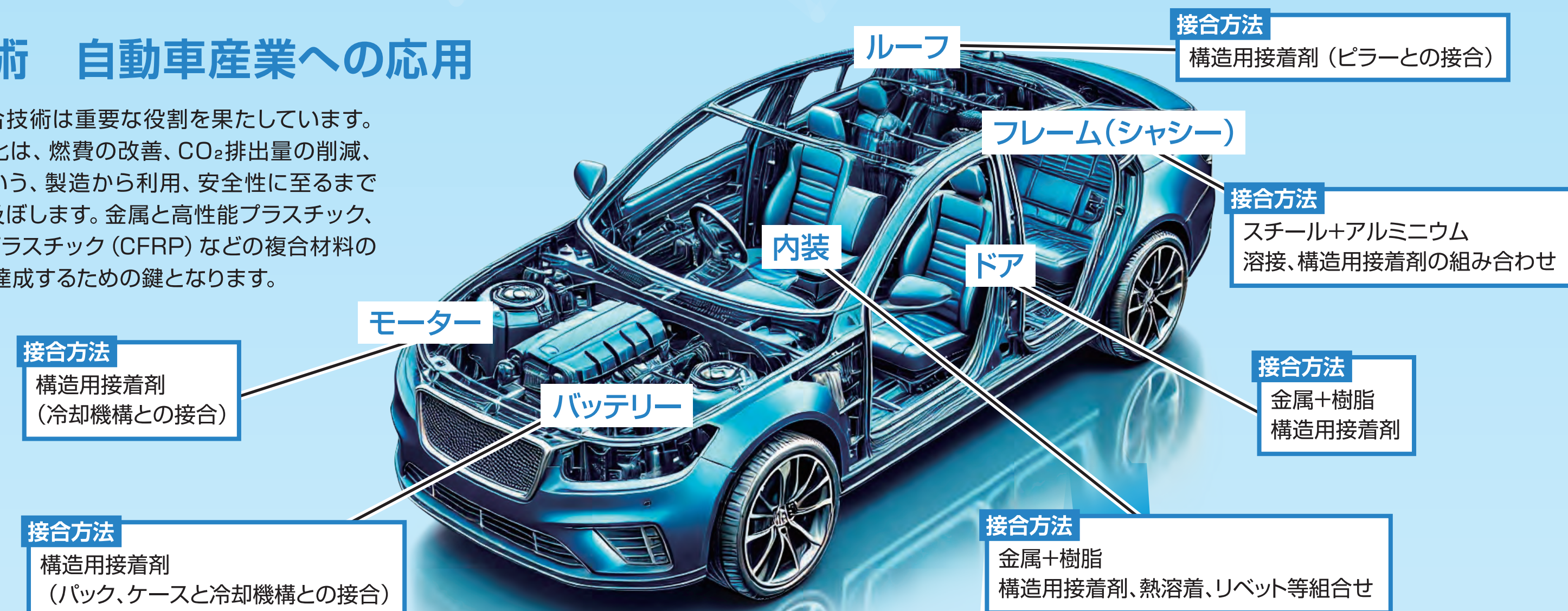
●異材接合技術が注目される産業分野

異材接合技術は、異なる材料を組み合わせることで、各材料の特性を最適化し、製品や構造物の性能を向上させる技術です。自動車や航空宇宙、エレクトロニクスからエネルギー、医療分野に至るまで、異種接合は広く応用されています。



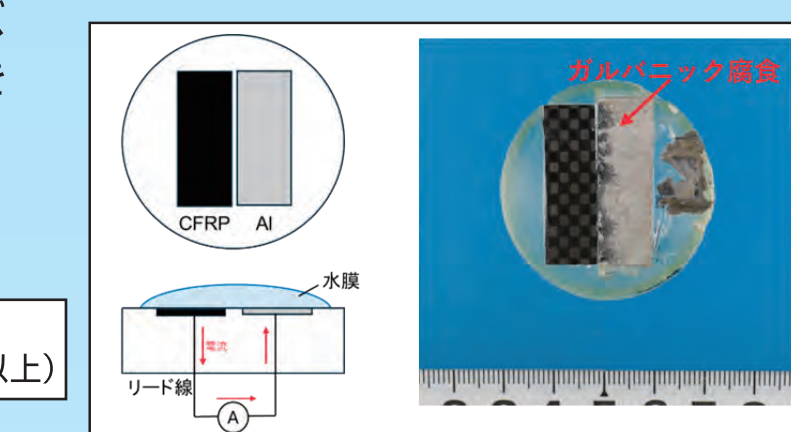
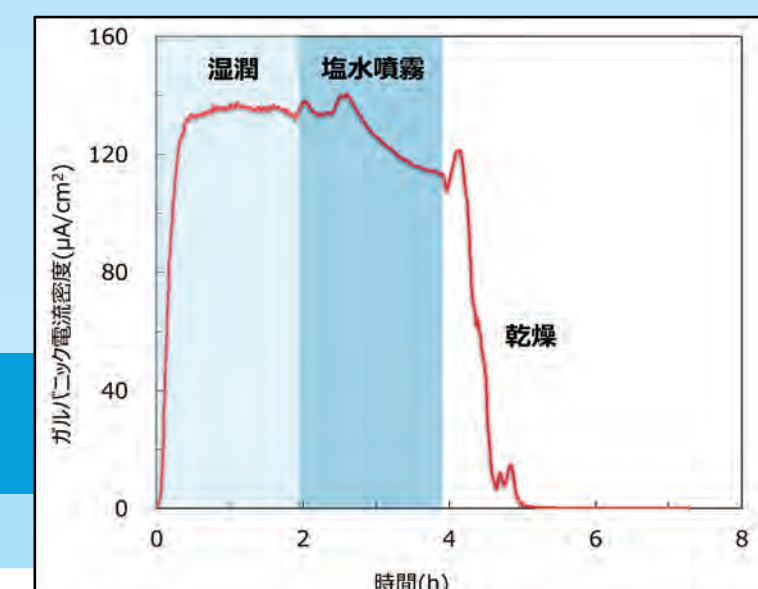
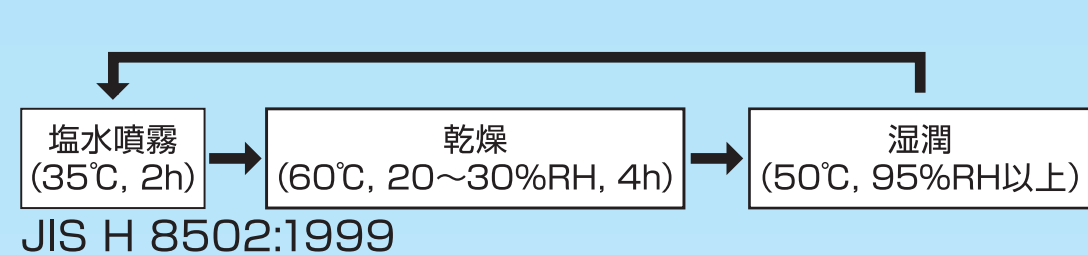
●接着接合技術 自動車産業への応用

自動車における接着接合技術は重要な役割を果たしています。車体の軽量化と高強度化は、燃費の改善、CO₂排出量の削減、乗員の安全性の向上という、製造から利用、安全性に至るまでの広範な要素に影響を及ぼします。金属と高性能プラスチック、さらには炭素繊維強化プラスチック (CFRP) などの複合材料の接合は、これらの目標を達成するための鍵となります。



【測定事例】AI-CFRP接合部の水膜を介したガルバニック腐食のリアルタイムモニタリング

複合サイクル試験でALとCFRPとの界面で起こるガルバニック腐食をリアルタイム計測することで、腐食挙動を評価します。



クリアライズの「接着接合評価技術」

